

やってみたい職種になってみよう！

AI Academy チームプレイ

独学だと、チームで働いたときにうまくできるか心配？
やってみたい職種でテンプレのプロジェクトに参加して、
初心者同士 安心して失敗しあおう。

※AI Academy の有料プランに登録している方のみ参加できます。



画像認識で車種を判定する

人数3人・期間 2週間・一人当たり約5時間

- 1 データ収集エンジニア
- 2 AIエンジニア①
- 3 AIエンジニア②

1

2

3

初回ミーティング

30m

データ収集

3h

教師データ作成

3h

モデル作成

3h

モデル改善

2h

判定

30m

最終ミーティング

30m

詳しくは PDF 2 ページ目へ

Twitterのつぶやきを分析して Webアプリで可視化する

人数3人・期間 2週間・一人当たり約8時間

- 1 データ収集エンジニア
- 2 AIエンジニア
- 3 Webエンジニア

1

2

3

初回ミーティング

30m

つぶやき採集

2h

データ可視化

10h

Webアプリ化

4-10h

最終ミーティング

30m

詳しくは PDF 3 ページ目へ

チームプレイ参加の心得

- ・ **躓いたら、チーム内でお互いに聞いてみよう。** もしかすると、過去に同じ部分で躓いて乗り越えているかもしれません。もちろん、チーム外の人や質問サイトで聞くのも OK です。
- ・ **発見があれば、職種問わずチーム内でシェアしよう。** 職種の垣根を超えて、お互いのポジションからしか見えない世界を知ってみることも大切です。
- ・ **何度でも参加しよう。** 一つのプロジェクトが終わった後も、同じ役職で繰り返し参加して経験を深めたり、別の職種を体験して視野を広げみるのも GOOD です。(現在 AI Academy チームプレイはテスト段階の企画であるため、次回開催時期は未定です。)
- ・ **チーム内でどうしても解決できない問題が発生したら、運営に連絡しよう。**



やってみたい職種になってみよう！

AI Academy チームプレイ

プロジェクト 1

画像認識で車種を判定する

人数3人・期間 2週間・一人当たり約5時間

- 1 データ収集エンジニア
- 2 AIエンジニア①
- 3 AIエンジニア②

1

2

3

初回ミーティング
30m

データ収集
3h

教師データ作成
3h

モデル作成
3h

モデル改善
2h

判定
30m

最終ミーティング
30m

コミュニケーション方法

テキストコミュニケーションには AI Academy の Slack を使う。ミーティングは Zoom 等のビデオ通話で行う。

開発の流れ

① 初回ミーティング

自己紹介、プロジェクトの流れや各自の役割を確認。

② データ収集

データ収集エンジニアが、車の画像を最低 2 種類、最低 150 枚ずつ (訓練データ 100 枚 / テストデータ 50 枚) スクレイピングで集める。

③ 教師データ作成

前ステップで集めた訓練データを元に、AI エンジニア①が教師データを作成する。

④ モデル作成

前ステップで作成した教師データを元に、AI エンジニア②がモデルを実装 & 学習する。

⑤ モデル改善

前ステップで作成したモデルを AI エンジニア①がチェックし、改善する。

⑥ 判定

前ステップで改善したモデルに対し、STEP2 で集めたテストデータを与え、車種を正しく判定出来るか検証する。

⑦ 最終ミーティング

成果物の確認や各自の振り返り。

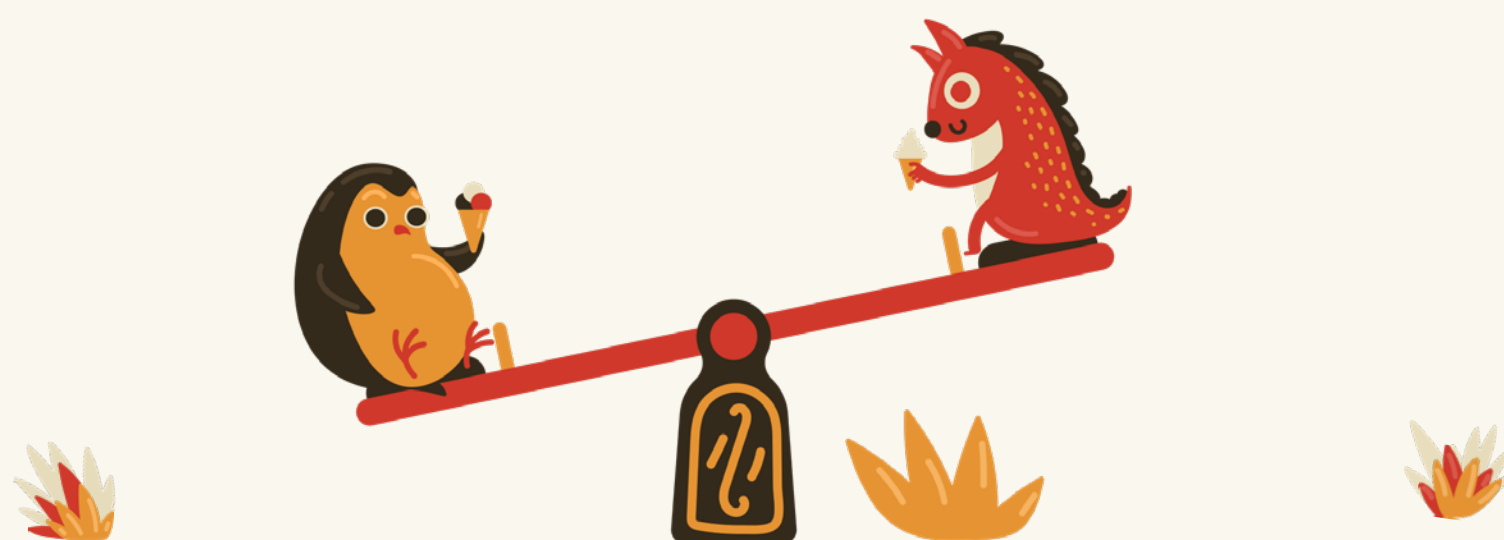
プロジェクト進行の手助けとなる参考サイト

Deep Learning で犬・猫を分類してみよう！ AI Academy

https://aiacademy.jp/texts/show/?id=164&context=subject-dl_tutorial

teratail

<https://teratail.com/>



やってみたい職種になってみよう！

AI Academy チームプレイ

プロジェクト 2

Twitterのつぶやきを分析して Webアプリで可視化する

人数3人・期間 2週間・一人当たり約8時間

- 1 データ収集エンジニア
- 2 AIエンジニア
- 3 Webエンジニア

1

2

3

初回ミーティング
30m

つぶやき採集
2h

データ可視化
10h

Webアプリ化
4-10h

最終ミーティング
30m

プロジェクト進行の手助けとなる参考サイト

全体の流れ参考

<https://www.simpletraveler.jp/2020/04/02/python-twitter-scraping-data-analysis/>

自然言語処理（形態素解析） | AI Academy

<https://aiacademy.jp/texts/#natural>

スクレイピング | AI Academy

<https://aiacademy.jp/texts/#scraping>

Web 開発 | AI Academy

<https://aiacademy.jp/texts/#api>

teratail

<https://teratail.com/>

コミュニケーション方法

テキストコミュニケーションには AI Academy の Slack を使う。ミーティングは Zoom 等のビデオ通話で行う。

開発の流れ

① 初回ミーティング

自己紹介、プロジェクトの流れや各自の役割を確認。

② つぶやき採集

データ収集エンジニアがツイートをスクレイピングで 100 件集める。

③ データ可視化

AI エンジニアがツイートデータを可視化・分析する。

- ・ツイート推移
- ・ツイートしたユニークユーザー
- ・ユーザーのツイート回数の分布（直近 1 週間）
- ・ユニークユーザのフォロー / フォロワー数分布
- ・頻出ワードの可視化（形態素解析・wordcloud）

④ Web アプリ化

前ステップの分析結果を元に、Web エンジニアが Web アプリで可視化するように落とし込む。

⑤ 最終ミーティング

成果物の確認や各自の振り返り。

